

スクラム

広島市立祇園中学校

第1学年通信

2013 / 11 / 27

No. 25

後期中間試験始まる



いよいよ明日から後期中間試験が始まります。毎度のことですが、提出物は万全でしょうか。計画的に復習をすることができましたか。もし、計画的に学習できていたら、提出物も締め切りまでにきちんと仕上がっているはずですよ。

《試験時間割》

	11/28 木	11/29 金
1校時	(授業)	(授業)
2校時	数学	国語
3校時	社会	理科
4校時	英語	(授業)
※ 鉛筆 定規	(授業)	(授業)

懇談会や教育相談で毎回提出物が話題になっている人は、今度こそは、きちんと出すようにしましょう。

明日からの試験では、精一杯の力で頑張ってください。

小中高合同清掃活動がありました

先日、祇園北高校の1年生（3クラス）のリードのもと、祇園小学校の6年生3クラスと共に、祇園中学校の1年生（9クラス）も21グループに分かれて、祇園地区の清掃活動を行いました。

祇園小学校区を中心に7つのエリアを分担して、空き缶やゴミなどを拾いました。

最初にそれぞれのグループ内で自己紹介をするなどして、和やかな雰囲気で行われました。

このように、小中高で一緒に活動する機会はなかなかないので、楽しみながら地域に貢献することができて良かったですね



人の心の痛みのわかる人になろう

あなたは誰かを傷つけていませんか

「死ね」「キモい」「学校に来るな」「うざい」など、相手の心を深くえぐるような心ない言葉を誰かに向かって言っていないですか。

人の持ち物を勝手に触ったり、どこかへやっつけてしまったりしていませんか。誰かの失敗を、集団で責めたり、しつこくからかったりしていませんか。自分の嫌なことを誰かに押しついたりしていませんか。

自分の心と身体と同じように、他人の心と身体も大切にできる人になろう!

口にした本人は、相手に対して、本当に「**学校に来れないようにしてやろう。**」とか「**死んでしまうまで追いつめてやろう。**」などと深く考えて言っているわけではないでしょうし、相手の心をどれほど傷つけているかなど考えてもいないでしょう。だけど、「**もし反対の立場だったら・・・**」「**もし自分がこのような目にあったら・・・**」と想像してみてください。どうでしょうか。自分が何気なく深く考えずに行った言動が、どれほど相手の心を痛めつけ、苦しめているかが解るでしょう。

4月の最初の学年集会から、何度も「自分の物差しで人の心を計らない。『このくらいは・・・』と考えない。」などと話してきましたが、相変わらず、人に対して心が痛くなるような「**チクチク言葉**」を口にしてている人がいるようです。今一度自分の言動を振り返ってみましょう。心ない一言で、一生「**学校**」という場所に足を踏み入れることができなくなった人を知っています。

あなたは、壊してしまった誰かの心と人生に責任をとることができま
すか。今一度、自分の言葉や行動を振り返って、素直な心で改めてください。

ラインへの悪意のある書き込みなども、まだなくなってはいないようです。これまで何度も話しましたが、ラインへ人の悪口を書き込んだり、他人の情報を（写真を含めて）書き込んだりすることは、絶対にやめてください！



まだ未熟な皆さんが、言葉だけでうまく相手と意思疎通を図ることは難しく、しばしばトラブルの原因にもなっています。

コミュニケーションの大部分は、言語以外の部分、つまり、表情や声の調子、ジェスチャーなどの情報で成り立っているのです。相手の目を見て、上手く自分の気持ちを伝えたり、相手の話に耳を傾けられるようになりましょう。